

平成 23 年 3 月 15 日

お取引先各位

国際紙パルプ商事株式会社
代表取締役社長 赤松恭夫

『東北地方太平洋沖地震』の影響について

3月11日に発生しました『東北地方太平洋沖地震』につきましては、地震と津波により甚大な被害を受けられた地域と皆様に、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

私ども紙業界におきましても相当の被害が発生しており、現在、被災による正確な状況把握に全力で取り組んでいるところです。

東北地区では電話・ファックスのインフラも回復しつつありますが、通常の物流体制が整うまでには相当時間を有するものと思われまます。

また、関東圏でも湾岸地区の倉庫施設被害は甚大であり、製品在庫にも相当の損壊が発生している模様で、計画停電、各種交通機関影響による人員確保、道路渋滞、トラック燃料確保等の諸事情により、円滑なデリバリーが極めて困難な状況となっております。弊社と致しましては、荷役の安全性と品質の確認を最優先に、より早く通常デリバリーに回復するよう努めてまいりますので、当面の出荷・配送など物流面でご迷惑をお掛けいたしますが、何とぞご理解・ご協力賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。